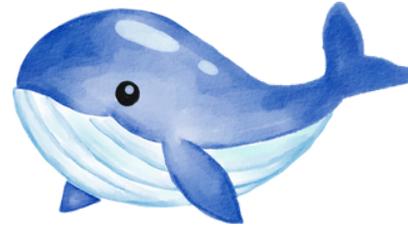


例題 上の絵の初めの音と同じ音の絵を下から見つけて、点つなぎをしましょう。



ポイント解説 ～初めの音を組み合わせる～

初めの音を組み合わせると、どんな言葉ができるかを問う問題です。

例題では、「こま」の「こ」と、「ねぎ」の「ね」を組み合わせた言葉を考えます。

- ①初めの音の「こ」と「ね」が正しく理解できること
- ②2つの音（文字）を記憶して、頭の中で組み合わせること
- ③組み合わせた言葉と絵を対応させること

の3つの力が必要になります。特に②のステップが難しく、例題では「こね」なのか「ねこ」なのかを考える必要があります。

音が2つなら2通りの組み合わせしかありませんが、3つなら6通り、4つなら24通りと増えていき、試行錯誤をする必要が出てきます。そのため、音の数が多くなる場合は、下図のように消去法で考える方法も有効です。

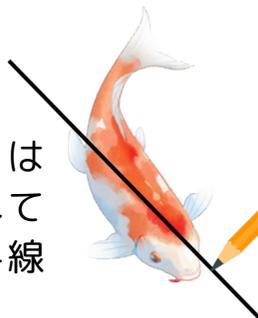
① 「こま」の「こ」が含まれていない言葉を探す。



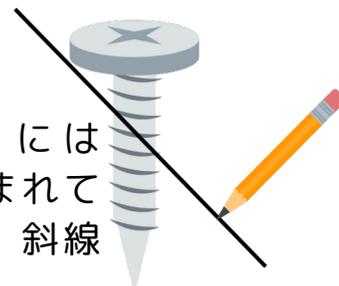
③ 「ねぎ」の「ね」が含まれていない言葉を探す。



④ 「こい」には「ね」が含まれていないので、斜線で消す。



② 「ねじ」には「こ」が含まれていないので、斜線で消す。



⑤ 「ねこ」が残ったので、これが正解。



問題17 上にある絵の初めの音を組み合わせると、2つの言葉ができます。
できる言葉を下から2つ選び、丸をつけましょう。

